

日経MJ 2010年(平成22年)11月29日(月曜日)

ネットマイル

ポイントで支払い可能

ペイパルと組み決済も

ポイント交換サービス

運営のネットマイル(東京・千代田)は、同社が扱うポイントを使って商品代金の支払いに充当できるようにした。また米ネット競売大手のイーベイ傘下のペイパルジャパン(東京・港)と連携して、支払時にポイントで足りない部分を決済できるようにした。ネットマイルとしてはポイント利用を促進する狙いがある。

ネットマイル社はネット上の共通ポイント「ネットマイル」を運営している。現在、加盟サイトは1100あり、247万人の会員を抱える。ためたポイントは現金や決められた商品などに交換できたが、代金の支払いには使えなかった。消費者は保有するポイントが決済金額に対して不足する場合、キャンペーンなどに参加してその場で新たなポイントを獲得して不足分を補充できる。また消費者はクレジットカードの情報を、サイトを運営する企

業に開示することなく決

済が行える。

ネットマイルは商品の購入やアンケートの回答などでためることができ、一定数をためないと商品交換などできない。このため利用が滞っ

ている事例もあった。

ネットマイル社は参加企業の開拓につなげる。ペイパルはネットマイル社が持つ247万人の会員を取り込めるほか、決済利用の拡大も見込む。